

## NPO 法人國際 BLIA 捐口罩防流感



在東京都板橋區議員、亦是「NPO 法人國際 BLIA」顧問的長瀨達也先生之介紹下，3 月 6 日東京佛光山寺覺用、本栖寺如愷法師前往東京都豐島區役所舉行口罩贈呈儀式。此次捐贈的對象有區民廣場二十多家福祉、長崎健康相談所，捐贈 30 萬片口罩，由豐島區區長高野之夫代表接受後並頒贈感謝狀予「NPO 法人國際 BLIA」以示感謝。

高野區長亦表示，此次獲贈之口罩除了幫助民眾預防流感外，也能有助於災害支援，因此在口罩運用上已做好規劃使用。

覺用法師亦介紹 NPO 法人成立以來，一年中在日本對各地區的交流與奉獻，希望將此佛的教育－義工精神，能感召於日本。而如愷法師亦分享山梨、橫濱等地口罩捐贈概況。一片歡談後大家在豐島新建區役所模型前留影記念。

前來參與該致贈儀式者有板橋區議員長瀨達也(左二)、豐島區議員中田兵衛、豐島區區長高野之夫、國際佛光會東京協會督導曾文宏賢伉儷、事務局長小笠原有美賢伉儷、贊助委員盧榮寶等人出席。

「NPO 法人国際ブリアー」の顧問である東京都板橋区議員の長瀬先生を通じて、東京都豊島区役所にマスクを贈呈した。3月6日に豊島区役所において贈呈式を行い、東京佛光山寺の覚用住職及び本栖寺の如愷法師が代表として出席。今回の30万枚のマスクの贈呈先は、豊島区内の約20か所の福祉施設及び長崎健康相談所である。豊島区高野之夫区長が代表として受け取り、「NPO 法人国際ブリアー」へ感謝状を贈った。

高野区長は、マスクはインフルエンザ予防のほかに、災害支援の助けにもなるので計画的に活用していきたいと述べられた。

覚用住職は「NPO 法人国際ブリアー」設立以来、日本各地で交流や貢献をしてきたこの一年の活動を紹介。釈尊の教えであるボランティア精神を以て、日本の皆さんに感動を与えたいと述べた。如愷法師は山梨、横浜などの地区にもマスクを贈呈したことを語った。歓談後、参加者は新豊島区役所の模型の前で記念撮影を行った。

板橋区議員長瀬達也先生（左から二人目）、豊島区議員中田兵衛先生、豊島区高野之夫区長、国際佛光会東京協会曾文宏督導夫妻、事務局長小笠原有美氏夫妻、賛助委員盧栄宝氏らが贈呈式に参加した。